

019

鎌倉学

映像と史料でキモチがわかる地域近代史

講座内容

鎌倉を基点にして、神奈川全域まで拡大して円を描く。すると、断絶し孤立したような社会が連続する地域社会をかたちづくっていることがわかる。資料にもとづき、初心者にもわかりやすく、それでいて核心に迫りたい。講義時間を延長することもある。

期 間	11月11日～12月2日	受講料	9,000円
曜 日	月曜日	定 員	20名
時 間	13:00～14:30	会 場	横浜・金沢八景キャンパス
回 数	全4回	持ち物	筆記用具
教 材	講師が毎回レジュメやプリントを用意します。		

講座スケジュール

回数	日 程	内 容
1	11月11日(月)	久我美子と小津安二郎 —何を主題としたのか—
2	11月18日(月)	鞍馬天狗と美空ひばり —大船松竹の第二弾か—
3	11月25日(月)	将軍家茂と浦賀 —なぜ浦賀であったのか—
4	12月 2日(月)	関東大震災と原富太郎 —その苦悩とは何であったのか—

講師紹介

内海 孝(うつみ たかし)

元本学大学院文学研究科非常勤講師 東京外国語大学名誉教授